News Release



アストモスエネルギー株式会社

2013年 4月 1日

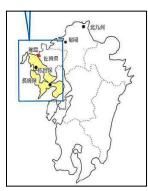
アストモスエネルギー株式会社

LP ガス輸入基地におけるメガソーラー発電事業の開始について

当社(本社:東京都千代田区 社長:山崎達彦)と ENEOS グローブ株式会社(本社:東京都千代田区 社長:松澤純)の 共同出資によるLPガス輸入基地である九州液化瓦斯福島基地株式会社(長崎県松浦市 社長:太田辰則)は、2012年7 月に施行された再生可能エネルギーの固定価格買取制度を活用し、メガソーラー発電設備を建設いたします。当社は、 今後ともグループ全体で電力供給不安への対応並びに環境負荷の少ない再生可能エネルギーの普及に取り組み、エネルギー事業者として地域社会に貢献してまいります。







記

1. 事業概要

(1) 設備名称 : ブルーナインソーラーステーション

(2) 設置場所 : 長崎県松浦市 (九州液化瓦斯福島基地 敷地内)

(3) 売電先 : 九州電力株式会社

(4) 売電期間 : 2013年10月発電開始から20年間を計画

(5)敷地面積 : 14,500 m² (6)発電出力 : 約1MW

(7) 発電開始 : 2013年10月 (予定)

(8)年間予想発電量: 1,000 MWh (約300世帯の年間消費量に相当)

(9)年間CO2排出削減量 : 約400 t

2. 九州液化瓦斯福島基地株式会社の概要

(1) 所在地 : 長崎県松浦市福島町塩浜免58番地2

(2) 設立 : 昭和52年12月

(3) 事業内容 : LPガスの貯蔵・受払い並びに国家石油ガス備蓄基地の運営受託(4) 資本金 : 40億円 (出資比率 当社50% ENEOSグローブ50%)

以上

【本件に関するお問い合わせ先】

経営企画部 田畑 電話:03-5221-9720

e-mail:takashi.tabata@astomos.com

URL:http://www.astomos.com